

運転業務に関する自己診断表

死亡重傷等の重大事故も含め、多くの事故の背景には「安全運転の基本動作」の不十分さが隠れているものです。交通事故ゼロ運動の機会に日頃の運転ぶりを自己診断して、今回の結果をもとに今後の安全運行にご活用下さい。

貴社名()

運転者氏名()

記入方法： 診断結果は現在の実態を○で囲んで下さい

分類	細部項目	診断結果	備考
発進前	運転する車の高さや長さは、キャビンへ乗車する前に確認する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	乗車前にはトラックの周囲も確認する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	走行中の振動や遠心力で移動・落下するものがないか確認する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	左右のサイドミラー・アンダーミラーの向きを確認する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	シートの位置はペダル類がシッカリ踏める設定かを確認する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	QRコードによる交通安全動画を視聴する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
発進	左右サイドミラー、アンダーミラー、右側方は直視で確認する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	方向指示器で外への発進合図をする	必ずやる・時々やる・気にしてない	
走行時	車間距離は速度・積載状況に応じた距離(例：車間3秒)をとる	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	先行車が大型の場合は信号確認できる車間距離をとる	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	自転車・バイクや歩行者の追越しでは多めの離隔をとる	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	わき見運転に直結する行為(伝票確認など)は、安全に止まってからとしている	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	車線変更は進入先の余裕を厳密に確認し、3秒前に合図している	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	カーブ走行時の速度は、見通しとブレーキ距離を意識している	必ずやる・時々やる・気にしてない	
交差点	カーブ通過時では内輪差・オーバーハング張出しを意識している	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	黄色信号では停止を原則(急ブレーキでの停止は除く)	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	青信号への切替りでは見込み発進を厳禁している	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	右左折の場合では約30m前から方向指示器を操作する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	右折では、歩行者の直視確認や右直事故警戒の速度とする	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	右折では、内回りにならないよう適切な軌道で通過する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	左折では、接近段階から歩行者・自転車の存在を意識する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	左折では、車前部右振りや大回りをせず適切な軌道で通過する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
一時停止等	左折の確認では、各ミラーの凝視や顔移動等の死角対策を行う	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	左折時は即時停止できる速度とし、必要に応じて一時停止する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	停止線で確実に停止する。	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	左右確認では、右は直視、左は直視+アンダーミラーで行う	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	見通し不良個所では多段階微移動等の他車に見せる運転を行う	必ずやる・時々やる・気にしてない	
構内・後退	必要に応じてガラス窓を下げ、聴覚の活用もする	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	信号機の無い交差点で、優先方向でも警戒した運転を行う	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	構内入場では自車の大きさ(特に高さ)を再度、意識する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	僅かな移動であっても通常走行状態に戻している(荷箱扉・ウイングの開放、ダンプ荷台の上昇等で移動しない)	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	据付、方向転換では、極力、後退を避けている	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	後退では降車確認、または停車してのスペース確認をする	必ずやる・時々やる・気にしてない	
駐停車	後退据付では、一発据付に拘らず切替しも積極活用する	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	必要に応じてガラス窓を下げ、聴覚の活用もする	必ずやる・時々やる・気にしてない	
駐停車	駐車区分の中央に止め、原則、前進方向としている	必ずやる・時々やる・気にしてない	
	転動防止を措置を行う(駐車ブレーキの他、輪留めの併用)	必ずやる・時々やる・気にしてない	
その他	トンネルだけでなく薄暮時も早めのライト点灯し上向き活用もする	必ずやる・時々やる・気にしてない	